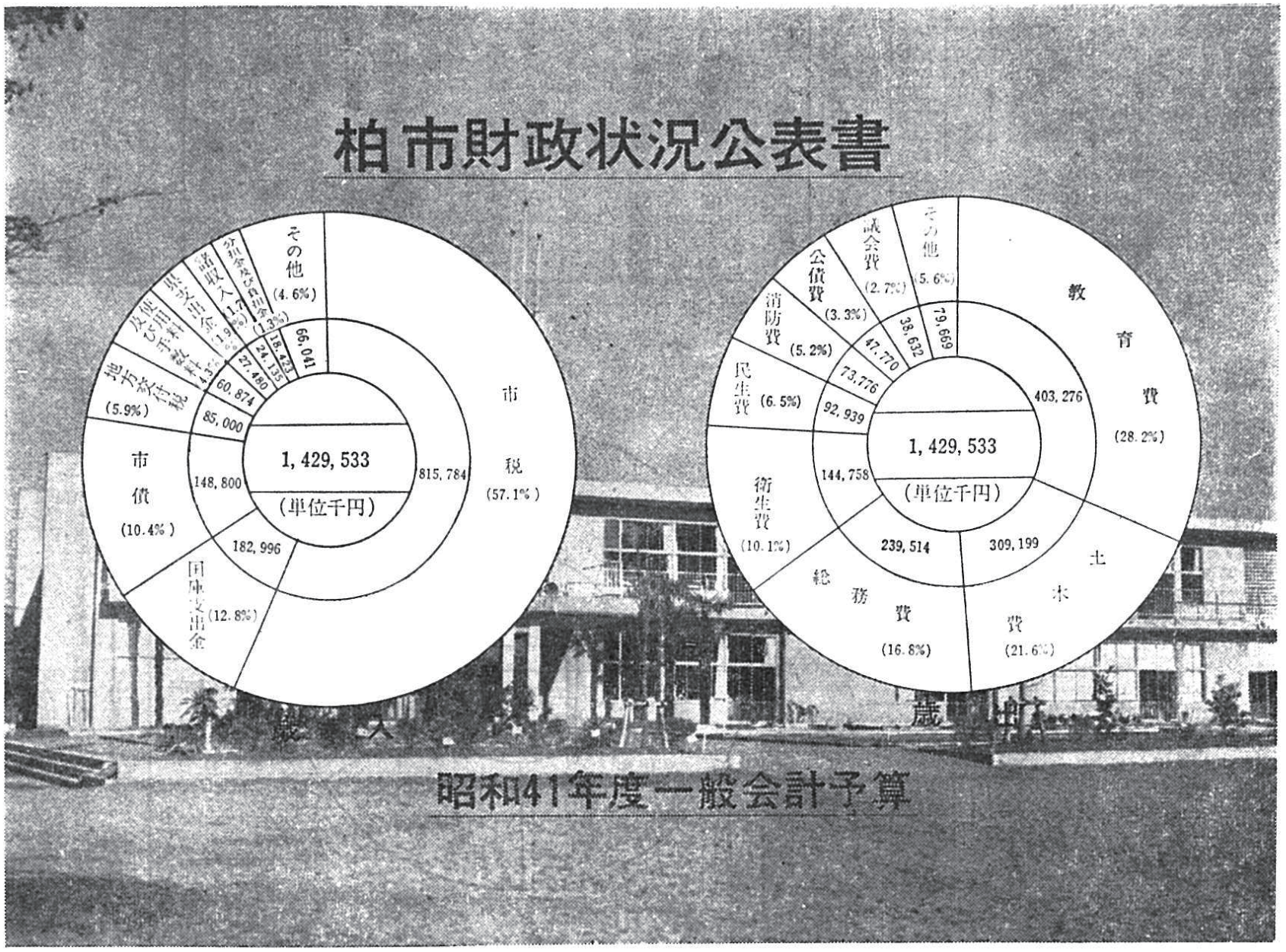


人のうごき
 (41.11月末現在)
 人口 116,952
 世帯 30,217
 前月に比べ
 720人 249世帯の増

広報 かしわ

発行所
 柏市役所
 柏市柏206番地
 電話柏(67)1111代表
 編集 秘書課広報係



柏市告示第415号

柏市財政状況の作成及び公表に関する条例

にもとつき、昭和四十一年四月一日より、

昭和四十一年九月三十日までの財政状況

ならびに昭和四十年年度決算概要を公表い

たします。

昭和四十一年十二月一日

柏市長 山澤 諒太郎

はじめに

昭和四十一年度における地方財政は、低迷を続ける経済界の影響を受け、国と同様税収の増加が見込めず、さらに、国税、地方税を通じての大巾な減税方針が打出され、一般財源の伸び悩みに拍車をかける要因となっております。

この打開策として、国は地方財政健全化のため臨時地方特別交付金を交付する特別の財政措置を講じ、地方税の減収を補う施策をとり、財政の健全化を図っておりますが、人件費、公債費など義務経費の増大、公共投資の増加により財政運営はますます困難の度を加えております。

昭和四十年年度決算についてみましても、全国都市の財政規模の対前年度増加率は前年度よりも歳入で一・九%歳出で二・七%それぞれ下回っておりまた柏市についてみても、その増加率は前年度を下回っております。

この時期にあたり、市民各位のご協力により、ますます市勢の発展を期するため積極的に事業の推進を図っていく所存でありますので、市政への一層のご協力を願ひします。

一般会計

収入及び支出の概要

昭和四十一年度当初予算額は、十四億一千三百七十二万五千円で前年当初に比較しますと二億八千七百十三万五千円、二十五・五%の増加となっております。

歳入は、市税が五十七・一%を占め、ついで国庫支出金の十二・八%、市債十・四%、地方交付税五・九%、その他十三・八%となっております。

一方歳出では、教育費が二十八・一%、土木費が一・六%、総務費十六・六%、衛生費十・一%、その他二十三・六%で、教育、土木重点予算となっており、投資的経費の主なもの、道路新設改良都市計画街路事業、改良住宅建設

事業、消防施設整備、土小、富小一、二、三小、光ヶ丘小、土中、富中、二、三小の増改築、四小屋内体育館建設、三小、柏中校地購入住宅公園関係の六小、柏中校舎買収、市営運動場用地取得などで、総額五億八千九百万円を計上しました。

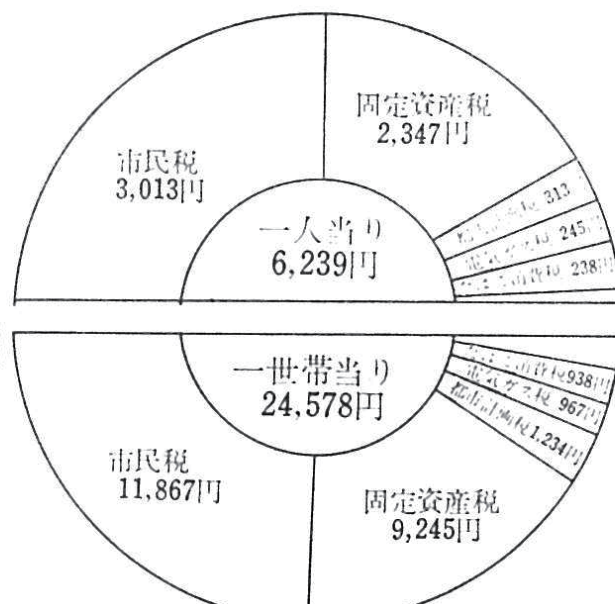
予算の補正は、九月末までに一回行ない、庁舎整備、バキユームダンパー購入費、交通安全対策工事費、四小校地購入費、二小校地整備、富中施設整備、給食備品整備など、千五百八十八万八千円を追加し、予算総額は十四億二千九百五十三万三千円となりました。

九月末の収入は、五億七千九百

九十七万円で、予算に対して四十六・六%、支出は、四億四千八百一十七万七千円、三十一・四%となっております。

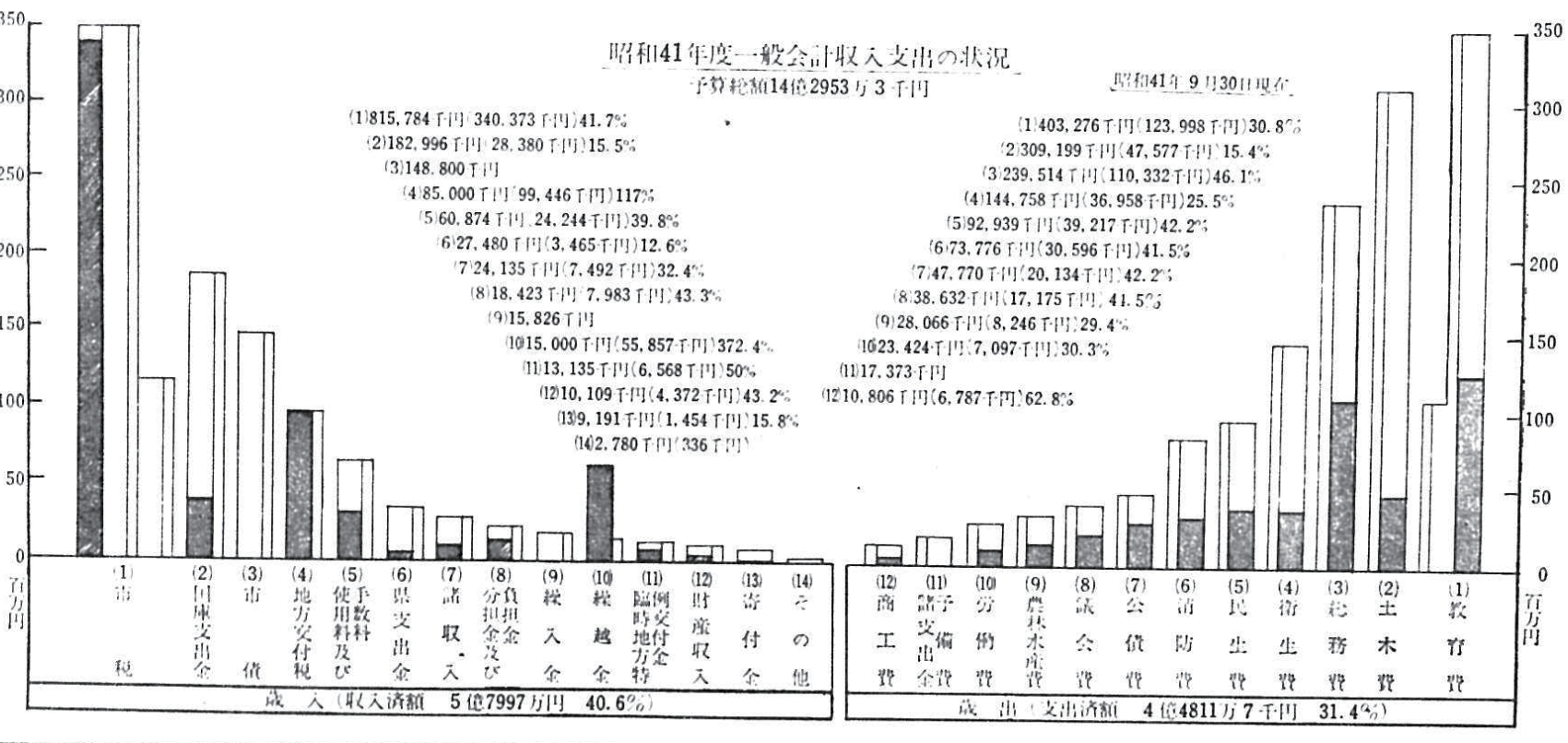
昭和四十一年度予算の状況、収支の状況、主な投資的経費の執行額の内容は、それぞれ別表のとおりです。

Table with 4 columns: 事業名, 事業内容, 計画額, 4月1日から9月末までに支出した額. Lists various municipal projects like school construction, road improvement, and public works.



住民負担の状況

現年度分市税の九月末調定額は六億八千九百三十三万一千円で、市民一人当たり六千二百三十九円、一世帯当り二万四千五百七十八円で前年同期に比して一人当たり六百五十七円、一世帯当り二千四百二十七円それぞれ増加しております。調定額、収入額の税目別住民負担の状況は別図のとおりです。



特別会計

公営事業経理の概要

(1) 上水道事業

水道建設拡張事業は、五力年継続最終年度をむかえ事業の完成に努めておられます。また、昨年度建設した、富勢地区簡易水道は本年七月から給水を開始しました。

昭和41年度上水道事業特別会計収支状況表

(2) 国民健康保険事業

九月末における被保険者数は、三万三千五百四十一人で、前年同期に比べ二千七百二十三人増加し、保険税の調定額も六千三百八十八万六千円と前年同期に比べ千六百四十五万四千円増加しております。

昭和41年度柏市国民健康保険事業特別会計収支状況表

(3) 公益質屋事業

質屋利用状況を前年同期と比較すると、貸付件数は約二十六%の減少、回収件数は約三十九%の増加となつており、金額で見ると平均金額は貸付で十三万六千円の減、回収は十二万八千円の増となつており、在庫高は六十六万二千円減少しました。

昭和41年度柏市公益質屋事業特別会計収支状況表

九月末までの貸付状況は、六百三十三件、二百三十一万八千円、回収は六百七十五件、二百四十四万四千円と、貸付は八千円となり、在庫高は、千二百二十三件、三百三万八千円とあります。また、収支状況は別表のとおりです。

一・八%、育児手当金、葬祭費の順になります。収支状況については別表のとおりです。

(5) 柏駅西口土地区画整理事業

本事業はすでに仮換地指定を完了し、現在換地計画を作成中です。九月末現在の収支状況は別表のとおりです。

昭和41年度柏市柏都市計画柏駅西口土地区画整理事業特別会計収支状況表

昭和41年度柏市有線放送事業特別会計収支状況表

(4) 有線放送事業

九月末の電話加入台数は二千六百三十四台で四月に比べ十四台三月末に比べ二十一台増加しております。使用料では、八十四万三千五百三十五円となり、四月に比べ二百九十五円減少しております。このように、台数では増加しておりますが使用料がへつていのは、全般的に使用度数が減少しつつある傾向を示しているといえます。

| 区 分 | 予算額 | 継続費繰越 財源充当額 | 予算現額 | 収入済額 | 収入割合 |
|--------|--------------|----------------|--------------|-------------|-------|
| 歳入 | | | | | |
| 1 財産収入 | 千円 32,000 | 千円 | 千円 32,000 | 千円 | % |
| 2 市 債 | 620,000 | 127,785 | 747,785 | 83,700 | 11.2 |
| 3 繰越金 | | 5,700 | 5,700 | 5,700 | 100.0 |
| 計 | 652,000 | 133,485 | 785,485 | 89,400 | 11.4 |
| 歳出 | | | | | |
| 1 事務費 | 千円 10,300 | 千円 | 千円 10,300 | 千円 3,179 | 30.9 |
| 2 事業費 | 607,925 | 133,485 | 741,410 | 129,431 | 17.5 |
| 3 公債費 | 30,660 | | 30,660 | 3,551 | 11.6 |
| 4 予備費 | 3,115 | | 3,115 | | |
| 計 | 652,000 | 133,485 | 785,485 | 136,161 | 17.3 |

(6) 下水道事業

昭和41年度は9カ年継続第7年度で、富里町、三区二丁目、双葉町の西幹技線工事に着手しました。
9月末現在の収支状況は別表のとおりです。

| 区 分 | 予算額 | 継続費繰越 財源充当額 | 予算現額 | 収入済額 | 収入割合 |
|---------|--------------|----------------|--------------|-------------|-----------|
| 歳入 | | | | | |
| 1 国庫支出金 | 千円 15,000 | 千円 3,900 | 千円 18,900 | 千円 0 | % 0 |
| 2 繰入金 | 26,700 | | 26,700 | 0 | 0 |
| 3 市 債 | 23,000 | 500 | 23,500 | 0 | 0 |
| 4 繰越金 | 0 | 5,692 | 5,692 | 5,692 | 100 |
| 5 諸収入 | 0 | | | 28 | |
| 計 | 64,700 | 10,092 | 74,792 | 5,720 | 7.6 |
| 歳出 | | | | | |
| 1 事業費 | 千円 57,000 | 千円 10,029 | 千円 67,029 | 千円 1,571 | % 15.2 |
| 2 公債費 | 7,700 | 63 | 7,763 | 3,613 | 46.5 |
| 計 | 64,700 | 10,092 | 74,792 | 5,184 | 6.9 |

(7) 地域開発事業

地域開発事業は3カ年計画の第2年度に入り、十余二地区の工業団地用地約55万6千平方メートルを買収の予定で用地交渉を進めており、本年度財源としては起債6億2千万円を予定しております。また、用地の現在までに契約を完了したものは、26万7千平方メートルとなっております。

9月末現在の収支状況は別表のとおりです。

市有財産の現在高 41.9.30現在

| 土 地 | | 建 物 | | 積立金及び有価証券 | |
|--------|------------------------|---------|-----------------------|------------|--------|
| 区 分 | 面積 | 区 分 | 面積 | 区 分 | 面積 |
| 学校関係用地 | 240,601 m ² | 学校関係建物 | 45,272 m ² | 積立金 | 千円 |
| 公共施設用地 | 61,881 | 公共施設建物 | 13,779 | 財政調整基金 | 4,850 |
| 市営住宅敷地 | 34,219 | 市 営 住 宅 | 7,865 | 国 保 " | 4,286 |
| 貸 地 | 13,180 | そ の 他 | 1,016 | 育英資金貸付基金 | 643 |
| そ の 他 | 5,894 | | | 学校新設用地取得基金 | 15,000 |
| | | | | 上水道財政調整基金 | 15,000 |
| | | | | 有価証券電信電話債券 | 7,287 |
| 計 | 355,774 | 計 | 67,932 | 計 | 47,066 |

財産、公債および一時借入金の現在高

市が所有している学校、庁舎、公営住宅などの土地建物及び積立金、有価証券などの財産及び市債（長期借入金）の現在高は、それ

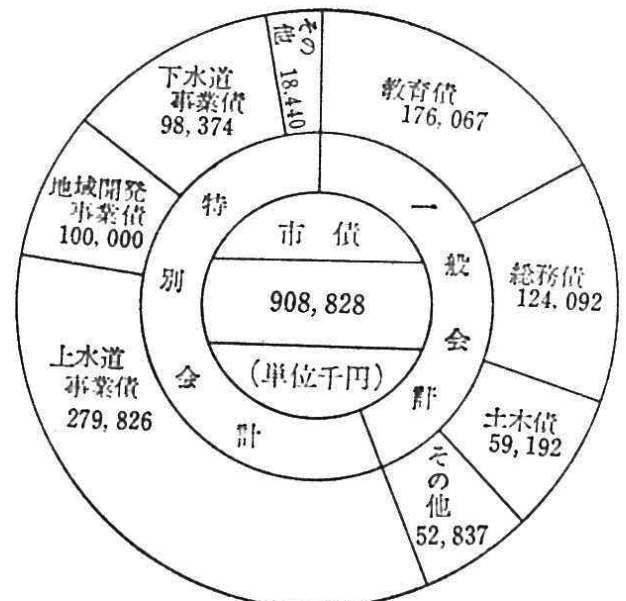
それ次のとおりです。
なお、一時借入金金は、区画整理事業費として、千葉銀行から一億五千万円を借り入れております。

昭和40年度決算見込の概要

| 区 分 | 歳入 | 歳入の他へ うち繰入 | 歳出 | 歳出の他へ うち繰出 | 差 引 |
|------------------|-----------|---------------|-----------|---------------|----------|
| 一般会計 | 1,223,580 | | 1,167,723 | 29,300 | 55,857 |
| 特別会計 | | | | | |
| 上水道事業 | 197,818 | 1,400 | 148,269 | | 49,549 |
| 国民健康保険事業 | 119,686 | | 109,891 | | 9,795 |
| 公益質屋事業 | 7,171 | 1,000 | 7,077 | | 94 |
| 有線放送事業 | 13,955 | 1,000 | 12,253 | | 1,702 |
| 柏駅西口土地 区画整理事業 | | | 163,000 | | △163,000 |
| 下水道事業 | 75,111 | 24,900 | 69,419 | | 5,692 |
| 地域開発事業 | 170,000 | 1,000 | 164,300 | | 5,700 |
| 合 計 | 1,807,321 | 29,300 | 1,841,932 | 29,300 | △34,611 |
| 会計間繰入繰出控除額 | 29,300 | | 29,300 | | |
| 差引決算純計 | 1,778,021 | | 1,812,632 | | △34,611 |

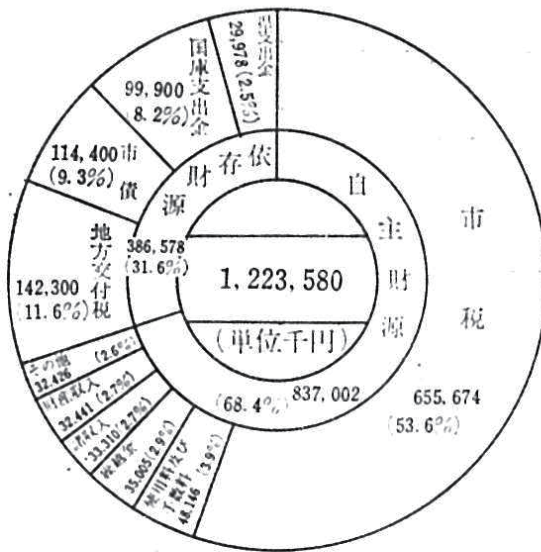
昭和四十年年度一般会計、特別会計の決算見込の状況は次のとおりです。

市債の現在高

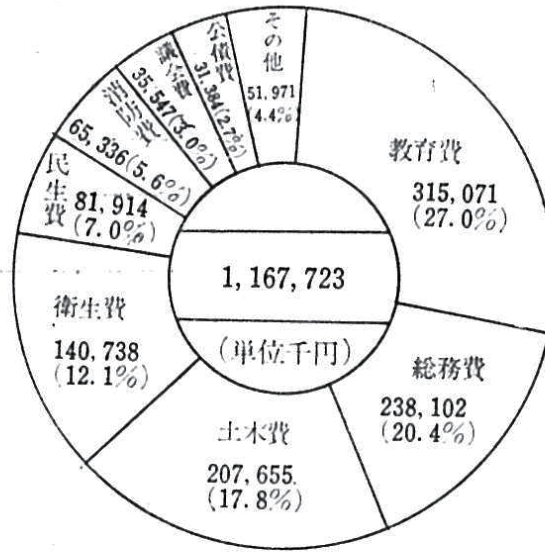


41.9.30現在

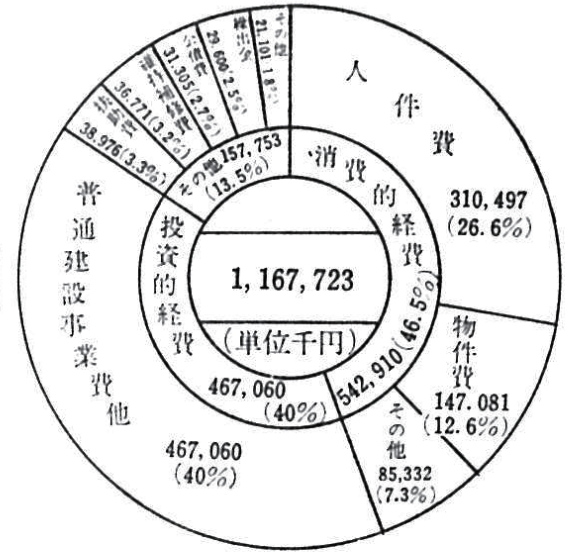
昭和40年度一般会計決算見込



歳入

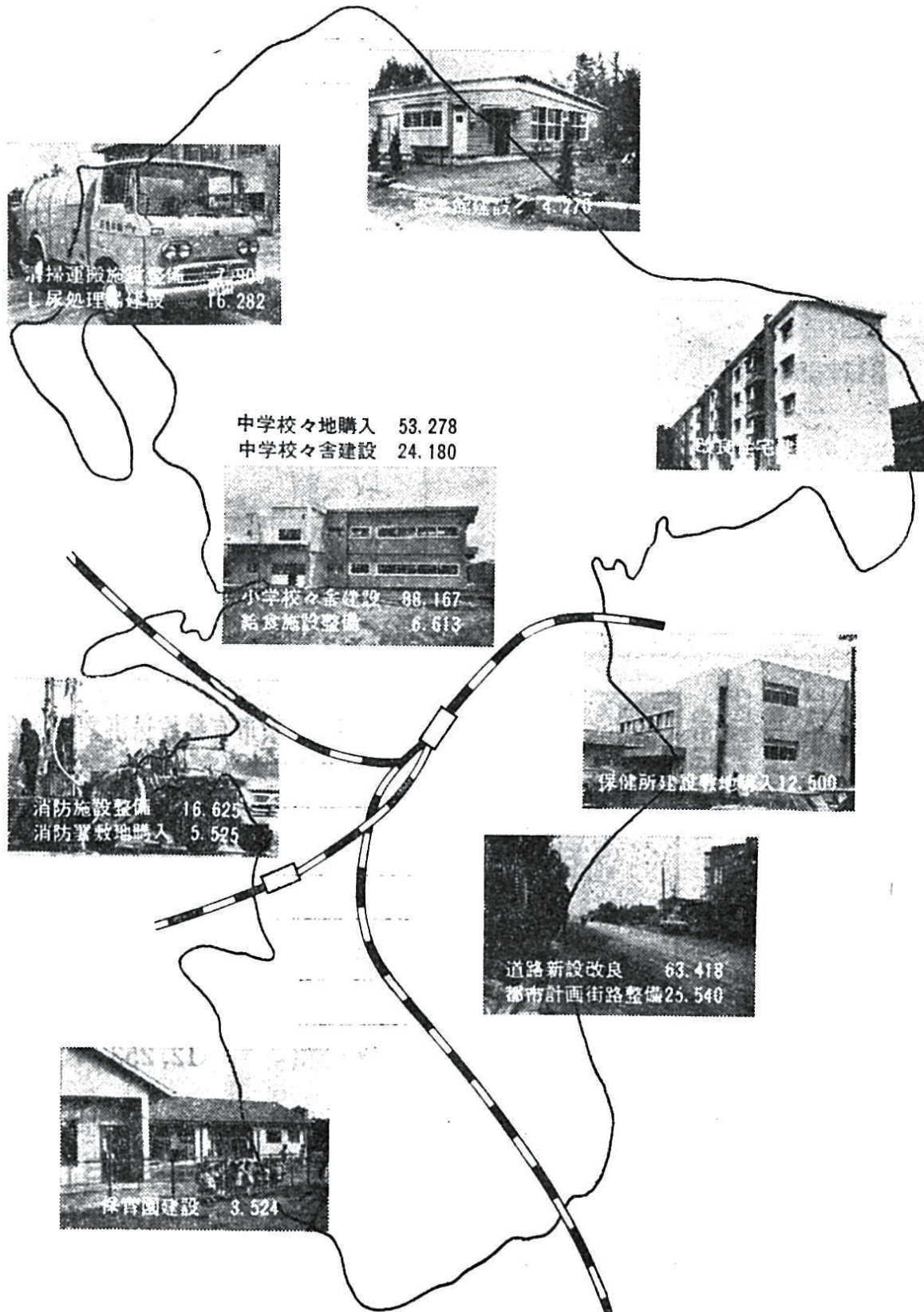


歳出



性質別歳出

昭和40年度一般会計の主な建設業事



昭和40年度柏市柏都市計画柏駅西口
土地区画整理事業特別会計決算(見込)

予算現額 182,392千円

支出額 163,000千円

昭和40年度柏市上水道事業特別会計決算(見込)

予算現額 206,150千円

収入額 197,818 "

支出額 148,269 "

昭和40年度柏市下水道事業特別会計決算(見込)

予算現額 79,511千円

収入額 75,111 "

支出額 69,419 "

昭和40年度柏市国民健康保険事業特別会計決算
(見込)

予算額 111,253千円

収入額 119,686 "

支出額 109,891 "

昭和40年度柏市地域開発事業特別会計決算(見込)

予算額 311,650千円

収入額 170,000 "

支出額 164,300 "

昭和40年度柏市公益質屋事業特別会計決算(見込)

予算額 7,630千円

収入額 7,171 "

支出額 7,077 "

昭和40年度柏市有線放送事業特別会計決算(見込)

予算額 13,286千円

収入額 13,955 "

支出額 12,253 "

今後の財政方針

当市は首都の近郊という立地条件に恵まれているため人口の増加が著しく、昭和四十一年九月末人口は十一万五千八百六十八人となり、前年同期に比べ六千六百三十一人の増加を見ており、財政規模も前年度に比して二十五・五%伸び長しております。

す困難の度を加えております。今後の財政運営にあたっては、明るい住みよい柏市を作るため、限られた財政の中で財源の効率的な運用を図り、市民の最も要する教育、土木、環境衛生施設などの建設事業に最大の市費を投入し、行政水準の向上をはかつていく所存であります。

しかしながら、一般行政費の増加に加えて道路、義務教育、施設環境衛生施設、保育施設などの施設整備のため公共事業費は増加の一途をたどり、財政運営はますます

この財政公表により市民各位が市財政の現状をご認識くださされ、市政へなお一層の助言とご協力をいただきたいと思っております。

ブレーキは早目に

スピードは控え目に